



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

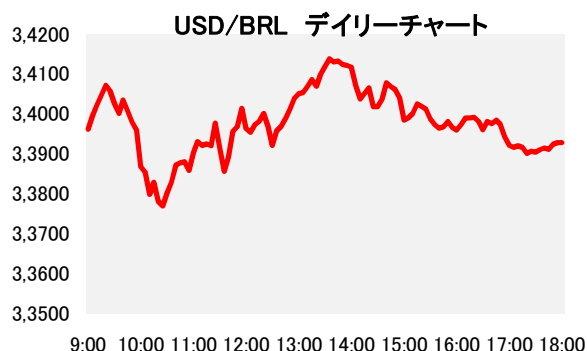
## 1. マーケット・レート

			6月21日	6月22日	6月23日	6月24日	6月27日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,4130	3,3770	3,3370	3,3740	3,3920	+0,0180
	BRL/JPY	Spot	30,67	30,94	31,81	30,27	30,06	-0,21
	EUR/USD	Spot	1,1245	1,1313	1,1398	1,1116	1,1022	-0,0094
	USD/JPY	Spot	104,00	104,51	106,19	102,20	101,96	-0,24
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	104,760	13,783	13,783	13,736	13,662	-0,074
	Future	1Year(p.a.)	13,162	13,164	13,163	13,099	13,024	-0,075
	On-shore	6MTH(p.a.)	3,043	3,313	3,291	2,898	3,158	+0,260
	USD	1Year(p.a.)	3,222	3,339	3,196	3,027	3,282	+0,255
株式	Bovespa指数		50.838	50.156	51.560	50.105	49.246	-860
CDS	CDS Brazil 5y		328,57	328,37	320,89	344,84	347,14	+2,31
商品	CRB指数		193,285	191,809	193,524	188,689	187,568	-1,12

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

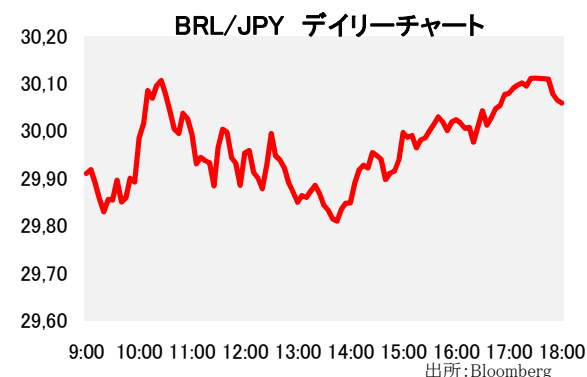
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	71.3	67.9
FGV建設コスト(前月比)	0.77%	1.52%	0.19%
Federal Debt Total	--	2879b	2800b
ローン残高(前月比)	--	0.1%	-0.6%
融資残高	--	3145b	3140b
個人ローンデフォルト率	--	6.3%	6.2%
貿易収支(週次)	--	\$1100m	\$974m



## 3. 要人コメント

ルー米財務長官	英国のEU離脱が国民投票で決まった後も、市場では秩序が維持されている、各国が為替市場に介入する必要はない。
---------	---



## 4. トピックス

- 本日は先週の英国国民投票でEU離脱派が勝利したことを受けて、外国為替市場ではポンドが続落、欧州株式相場も下落した。リアルは本日の高値となる3.3710で寄り付くも、リスク資産売りの動きにつられて3.41台前半まで急落した。その後、一時的に3.37台半ばまで買い戻されるも、再びじりじりと反落、本日の安値となる3.4150を付け、結局3.3920でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-3.44%に、2017年予想は+1.00%に据え置かれた。また、2016年のインフレ率予想は7.25%から7.29%に上方修正、2016年末の予想為替レートは3.60に据え置かれた。
- 英国が国民投票でEU離脱を選択したことによる衝撃からWTI原油先物は2日連続で大幅続落となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しく願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。